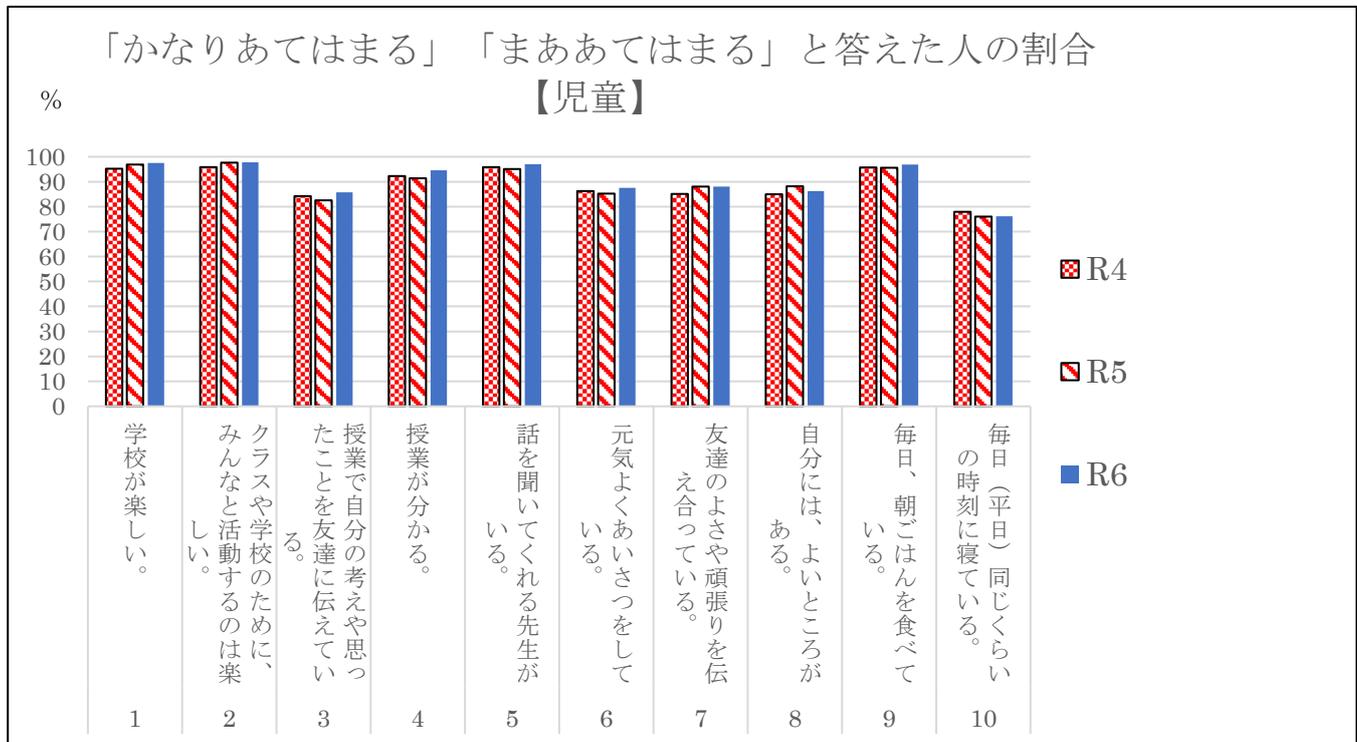


令和6年度 児童・保護者アンケートの結果

御前崎市立浜岡東小学校

年末には、アンケートへの御協力ありがとうございました。アンケート結果を分析し、成果と課題を明らかにしました。そして、今後どのように取り組んでいくか、現在次年度に向けて検討を重ねております。ここでは、アンケート結果と、その分析・考察を報告します。

1 児童アンケートの結果



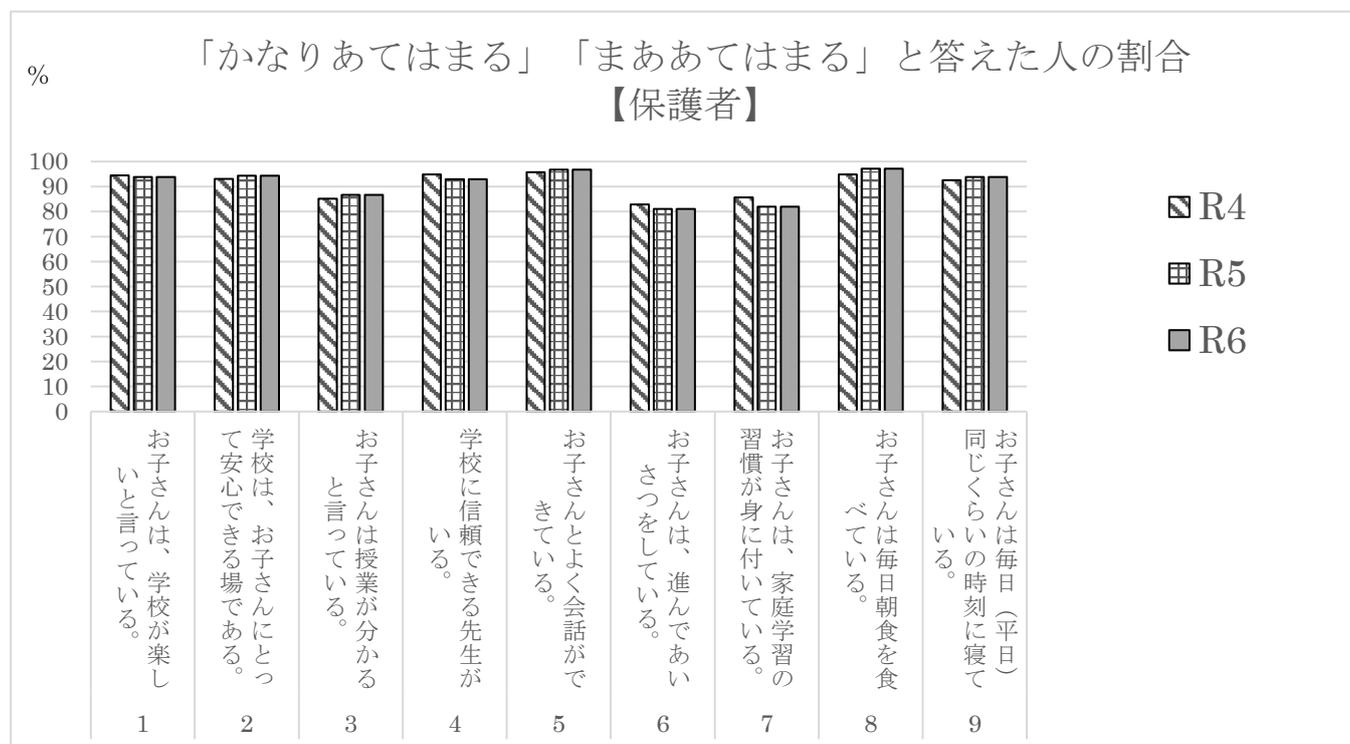
○全体を見ると、本年度、昨年度、一昨年度と若干の増減はありますが高数値を維持しています。アンケートの集計を全体の割合だけを見て考察するのではなく、児童一人ひとりがどんな回答をして、昨年度からどのように回答が変化しているか（下がっている）等、個々の回答に、より注目するようにしています。また、いじめアンケートの結果と照らし合わせながら、個別に声かけを行ったことで子どものSOSにすぐに気づき、迅速に対応できたことが、結果として表れたと言えます。

○「3 授業で自分の考えや思ったことを友達に伝えている」「4 授業が分かる」の数値が共に上昇しています。本校では、子ども一人ひとりの困り事や学力の違い、そして特性に合わせて授業を展開する「自由進度学習」を一部の授業で取り入れています。子どもたちは、自分に合った内容やペースで、周囲の友達や先生などに関わりながら学びを深めることができ、大変意欲的に取り組んでいることが結果的に高い数値として表れたと思われます。今後、さらに自由進度学習等を含めて、自分の考えをもてるように支援したり、グループワークで友達との意見交流する場を取り入れたりするなど協働的に学ぶ場を設定します。また、委員会活動や会社活動などの生活場面でも、自分たちで学校（学級）を創るという意識をもたせて、友達と関わりながら活動を行えるように教師が意図的に仕掛けるなど、活動を通して高い表現力を育成することを通して主体性に活動に取り組む態度を育てていきます。

○本年度は子どもたちを主体とした活動に数多く取り組みました。特に運動会や委員会・会社活動では、一人ひとりよく考えて実行に移したことで、終了後の子どもたちの達成感是非常に大きいものでした。ところが、「8 自分には、よいところがある」の数値が昨年度より下がっています。子どもたちは成長過程で自己概念が形成されています。特に周囲と比較することが多い環境では、自分を否定的に捉えやすくなります。そのため、失敗や欠点にばかり目が向き、自分の良いところに気づきにくいことがあります。学校では、「あなたのここが素晴らしい」「他の誰かと比べなくてもいい、自分らしさが素晴らしい」というメッセージを本人に丁寧に伝えていきます。

- 「10 毎日同じくらいの時刻に寝ている」の数値が年々下がっています。朝、子どもたちの様子を見てみると、元気が無い子や眠そうな子がいて少し心配になることがあります。睡眠が全ての原因とは限りませんが、毎日同じ時刻に寝ることで「体内リズムが整う」「集中力の向上」「病気のリスクの軽減」など、元気に学校生活を送るための条件が全て揃います。学校では、養護教諭と連携して「睡眠の質」について、子どもたちに伝えていきます。御家庭でも、睡眠について、情報機器と関連しながら話題にさせていただけるとありがたいです。

2 保護者アンケートの結果



- 子どものアンケート同様に、保護者の方の回答も昨年度に引き続き高い評価をいただきました。昨年度の評価を分析し、子どもへの対応などの学校体制を見直した成果であると言えます。しかし、達成値が8割程度に留まっている項目もありますので、引き続き、改善に努めます。

- 「7 お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている」では、8割に留まっています。東小では「やらされる家庭学習から自分から取り組む家庭学習」に取り組んでいます。自分にとって今どんな学びが必要か客観的に自分を見つめ、自分に適した課題を見つけその課題を解決するために方法を導き出すことを目的としています。自主性や主体性が身に付くことで学習の楽しさや学ぶ喜びを実感できます。本校の子どもは、目標が明確になれば一生懸命取り組むことができます。しかし、自ら課題を見つけたり、粘り強く取り組み続けたりする力が弱いようです。次年度も授業と同様に家庭学習にも力を入れて取り組み、自主性や主体性を効果的に育てていきます。

- 「2 学校は、お子さんにとって安心できる場である」「4 学校に信頼できる先生がいる」に対して、高い評価をいただきました。児童の自己肯定感を育むために、児童の自治的活動を支援したり、主体的な学びをする児童を育てる授業改善をしたりするなど、私たち教職員は様々な活動を見直してきました。ただし、これらの活動は保護者や地域の皆様の御理解と御協力があって達成できたものと思っております。ありがとうございました。今後より一層、一人ひとりのよさや伸びを見つけ広めていくことで、子どもにとって「楽しい学校」「成長する自分」につなげていきます。

- 毎月実施してくださっている「ボランティアによる読み聞かせ」、地域の方から専門的知識を学ぶ「米作り、野菜作り、裁縫・調理のボランティア」、また給食配膳業務の補助のために「給食配膳ボランティア」等、地域の方々から大変多くの御支援をいただいて、様々な活動を行うことができました。子どもの輝く目が、充実した学びを物語っていました。本当にありがとうございました。